

33. キツネメバル 狐目張



◇撮影後のコメント◇

従前の県HP石川の四季のさかなカレンダーではキツネメバル(せい・くろからばちめ)となっていたが、最新のそれは、キツネメバルとクロソイ(せい・くろからばちめ)に区別されている。同定に目くら立ってないでネ。釣行:2014年6月中旬、能登島～観音崎沖。竿を絞め込んだ大満足の大きさ。バットの横幅32cm。帰宅直後も生きていた生命力の強い魚だ。

むかーし、むかーし、あるところに、キツネメバルとタヌキメバルがおったそうな。
キツネ「おい。タヌキよ。オレ達キツネの方が美味しいと人間様が言っていたぞ！」
タヌキ「ウソをつけ！オレ達タヌキの方が美味しいに決まっているんだよ。バカめ！」
キツネ「ならばお前を味見してやる。」
タヌキ「オレだってお前を味見してやる。」
キツネ「さてよ。オレの方が絶対美味し、アイツに化ければ、不味いからすぐにはき出すだろう。そしたら痛くないぞ。よーし。そうしよう。一・二・三のドロン！」
タヌキ「何！オレに化けやがったな。何！オレの方が不味いと思ってるからそうしたな。オレの方が美味いんだよ。よしオレもアイツに化けてやる。一・二・三のドロン！」
キツネ「化けやがったな。こっちから攻撃だ！ガブリ！」…次項に続く